第1学年生活科学習指導計画

1年2組 指導者 藤田恵里子

45M (15時間) が本時

学習活動 子どもの意識 第1次 児童集会を振り返り、単元の見通しをもつ 6 M(2時間) 学習内容 ・てづくりおもちゃフェスタへの意欲(態) ・活動の見通し(思) ・児童集会は楽しかったね。お店屋さん役もお客さん役もできたよね。 □児童集会を振り (3 M)お客さんの時に、いろいろなお店に回れたよ。お店屋さんの時は、6 返る 年生のお兄さんが優しく教えてくれたよ。初めてだったけど、お客さ んが喜んでくれてうれしかったな。Bくんはお店屋さん役をもっとや りたかったのだって。そういえば、ぼくも受付の役をやりたかったな。 ぼくたちがお店屋さんになって、何かできないかな。ぼくたちだけで、 児童集会みたいなフェスタをひらこうよ。何ができるかな。 ・何のお店屋さんにしようかな。楽しいことがいいよね。そう言えば、 □単元のめあてを もつ (3 M)Aさんたちが休み時間におもちゃで遊んでいたね。教室にある本に載 っていたおもちゃを作ってみたのだって。ゴム飛行機か。遠くまで飛 ばすのがおもしろそうだね。他にも、本には、磁石の魚つりも載って いるね。おもちゃ遊びだったら、お客さんも楽しんでくれるのではな いかな。お店屋さんのぼくたちも楽しみながらできるからよいね。よ し、おもちゃを使った遊びを集めて、楽しいてづくりおもちゃフェス タをひらこうよ。どんな遊びにしようかな。楽しみだな。 第2次 遊びを工夫して、てづくりおもちゃフェスタをひらく 36M(12時間) 学習内容 ・遊びの工夫やかかわりのよさへの気付き(知) ・言葉や動作などへの表現(思) ・楽しい遊びをつくろうという意欲(態) ・活動の見通し(思) □グループに分か┃・調べてみたら、おもしろそうなおもちゃがたくさん見つかったよ。児 れて遊びを決め 童集会の時は、いろいろなお店があったよね。ぼくたちも、グループ に分かれて遊びをつくったらよいのではないかな。よし、ぼくはゴム (3 M)飛行機がいいな。友達と協力して、楽しいゴム飛行機遊びをつくろう。 まずは、作り方を本で調べよう。材料も準備しないといけないね。 □幼稚園児との遊 ・今日は、星組の先生からお願いがあるそうだよ。児童集会に参加して びの見通しをも みて、星組さんもお店屋さんになって遊びたくなったのだって。でも、 (3 M)星組さんだけではお店屋さんができなくて困っているそうだよ。お店 屋さんがやりたいのはぼくたちと同じだね。それなら、てづくりおも ちゃフェスタでぼくたちと一緒にお店屋さんをやろうよ。沢遊びでも 星組さんと一緒に遊んだよね。また、○ちゃんと一緒に遊びながら、 お店屋さんをするのが楽しみになってきたよ。 □遊びの工夫をす ・今日から星組さんと一緒に遊びをつくろう。本でゴム飛行機の作り方 を調べてきたよ。材料も準備できたね。グループで協力してゴム飛行 (6 M)機遊びをつくろう。あれ、ぼくのゴム飛行機は遠くまで飛ばないよ。 なぜだろう。Aさんのゴム飛行機と比べてみよう。なるほど、ゴムの 引き方が弱いのか。よし、今度はゴムをもっと強く引っ張ってみるよ。 ほんとだ、強く引っ張ったらさっきよりもゴム飛行機が遠くまで飛ん だよ。強く引っ張った分だけ遠くまで飛ぶなんておもしろいな。もっ と飛ばそう。□くんのゴム飛行機も遠くまで飛んでうれしそうだよ。 楽しい遊びができたね。他のグループはどんな遊びができたのかな。 □活動を振り返り、 ・今日は、1年生だけで活動を振り返る時間だよ。Cさんのグループは、 磁石の魚つり遊びができたのだって。おもしろそうだな。あれ、Bく 次時の見通しを んは前回の活動で、星組さんとあまり協力できなくて困ったのだって。 もつ (3 M)星組さんが「あまり楽しくなかった」と言っていたそうだよ。そう言

えば、○ちゃんは楽しんでいたかな。よく考えたら、あんまり話をし ていないな。星組さんとたくさん話して、困ったことを聞いたり、手 伝ってあげたりすることが大事だね。次は、○ちゃんとたくさん話し て、遊びをもっと楽しくするよ。 口遊びの工夫をす ・今日は〇ちゃんと協力して、ゴム飛行機遊びの続きをするよ。〇ちゃ んは絵を描くことがしたいのだね。それなら、完成したゴム飛行機の (6 M)飾り付けをしてもらおう。ぼくたちは坂道をもっと高くして、ゴム飛 行機を遠くまで飛ばせるようにしよう。できたよ。坂道が高くなった から、さっきよりも遠くまで飛ぶようになったね。前よりも遊びが楽 しくなったよ。他のグループはどんな遊びの工夫をしたのだろう。ペ アグループで遊びを試してみよう。ぼくたちと同じ、飛行機グループ だね。このグループは得点があるのか。よし、50点をめざすよ。や った。遠くまで飛んだから100点だって。うれしいな。ぼくたちも 得点を付けるともっと楽しくなるのではないかな。何点か分かるよう に、コースも作るといいね。今日は、遊びをもっと楽しくするための 工夫を見付けたよ。次の時間に遊びを完成させるのが楽しみだな。 □活動を振り返り、 ・前の活動で、遊びをもっと楽しくするための工夫を見付けたね。ぼく たちが考えた遊びは、お客さんにとっても楽しい遊びになっているか 次時の見通しを (3 M)な。ぼくは、得点とコースを作ることを思い付いたよ。Cさんは、タ もつ イマーで時間を計ることを思い付いたのだって。そうか、お客さんが 楽しむためにいろいろな工夫ができるのだね。次は、星組さんとの最 後の準備の時間か。協力して準備したいね。次にやっておくことは何 だろう。児童集会の時は、役割を決めたよね。受付や、説明の人、宣 伝の人がいたね。次の活動で役割を決めないといけないね。次の時間 に、遊びの工夫と役割決めをがんばろう。 ・今日は、最後の準備の時間だよ。得点とコースを作ろう。○ちゃんは、 □遊びの工夫をす コースの色塗りをお願いね。ぼくは、□くんと一緒に、どこを何点に (6 M)る するか考えるよ。よし、できたね。これで、ぼくたちの遊びは完成だ ね。お客さんが来たときの練習をしておこう。受付と遊びの説明係が いるね。お客さんが困っていたらやり方を教えてあげるとよいね。ど のゴム飛行機を使うか、くじ引きをするとよいのではないかな。これ でお客さんが来ても大丈夫だよ。喜んでくれるかな。 □てづくりおもち ・今日はてづくりおもちゃフェスタの本番だね。おうちの人がお客さん やフェスタをひ で来てくれたよ。お客さんに楽しんでもらえるようにがんばろう。○ らく (6 M)ちゃんは、わたしと一緒に受付をしようね。□くんは、ゴム飛行機を 決めるくじ引き役をお願いね。30点か。飛ばすのが難しそうだね。 コツを教えてあげよう。ゴムをもっとたくさん引っ張ったら遠くに飛 ぶよ。今度は、100点までいったよ。お客さんが「楽しい」と言っ てくれたよ。くじ引きと得点があって、ドキドキしておもしろかった のだって。うれしいね。お店屋さんのわたしまで楽しくなってきたよ。 第3次 学習を振り返る 3 M(1 時間) 学習内容 ・絵や文章への表現(思) ・今後の生活への意欲 (態) ・身近な人とかかわることや遊びの工夫ができた自分への気付き(知) □学習を振り返る ・てづくりおもちゃフェスタは大成功だったね。お客さんが「楽しい」 (3 M)と言ってくれたよ。Bさんも、星組さんと協力してお店屋さんができ たのだって。よかったな。お客さんもお店屋さん役のぼくたちも楽し める、てづくりおもちゃフェスタになったね。準備は大変だったけど、 みんなで工夫したから遊びがおもしろくなったのだよね。○ちゃんや □くんとたくさん話して、グループのみんなで協力することもできた よ。これからも楽しい遊びをたくさんつくりたいな。また、星組さん と遊びたいな。